

鳥越啓介 contrabbass
 小美濃悠太 contrabbass
 高橋陸 contrabbass

2025 01月01日 (祝水)

開場 18:30

開演 19:00

(2ステージ入替無) (1drink=600)

MC=4500+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
 必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
 ご記載下さい。



小美濃悠太

1985年、東京生まれ。一橋大学社会学研究科修了。幼少の頃より続けていたエレクトーンを通じてジャズに出会う。高校に入学後、ジャズを演奏できる楽器を習得するために吹奏楽部に入部。コントラバスとエレクトリックベースを平行して学ぶ。大学進学後、千葉大学モダンジャズ研究会に入部。本格的にジャズを学び始める。在学中から演奏活動を開始し、現在は東京を中心に首都圏全域で活動している。サクソ奏者 白庭潤のバンドへの参加を皮切りに、日本を代表する数々のジャズミュージシャンとの共演を重ねる。ツアー、レコーディングへの参加は枚挙に遑がない。またジャズ以外のフィールドでも、世界的なボサノバシンガー・小野リサの中国ツアーや、日本を代表する雅楽師・東儀秀樹と、世界的なバイオリニスト古澤巖による全国ツアー、フランスの誇るバイオリニスト Florin Niculescu の国内ツアーなどに参加。自身のプロジェクトとして、2015年にはピアノトリオ”Tre farger”の1stアルバムをリリースし、全国ツアーを成功させる。翌年2016年にはライブ録音の2ndアルバム”Live at The Glee”も発売。Tre fargerを通じてヨーロッパのアーティストとの交流を深め、2017年にはポーランド人ドラマー Albert Karch との共同プロジェクトで日本ツアーを成功させた。2018年には Copenhagen Jazz Festival に自身のカルテットで出演。また帰国後も再び日本ツアーを成功させた。ジャズベースを山下弘治氏、アルコ奏法を高西康夫氏、斎藤輝彦氏に師事。

鳥越啓介

岡山県玉野市出身 小学校の頃にピアノやユーフォニアムを始め、高校の吹奏楽部でウッド・ベースを手にする。現在は主にアーティストのサポート、ライブツアー、レコーディング参加。近年は楽曲アレンジ等も手掛けている。

近年の主なサポート順不同

椎名林檎
 小柳ゆき
 辛島美登里
 葉加瀬太郎
 WANDS
 今井美樹
 原田知世
 他

高橋陸

千葉県出身。楽武。中学の吹奏楽でコントラバス・エレクトリックベースを始める。2014年ボストンパークリー音楽大学サマープログラムに奨学生として留学。同時に現地オーディションで全額奨学金を受賞。2017年に韓国国際ミュージックフェスに参加。2018年にはニューヨーク修行中、Johnny O'Neal (ジャズメッセンジャーズ 1982~1983年在籍) Trioに参加。2023年にフィリピン大統領に招待され、マラカニアン宮殿で演奏。同年、映画「白鍵と黒鍵の間に」の劇伴音楽に参加し、全国ロードショー。現在、東京を拠点に国内外を問わずコンサート等に参加する他、スタジオミュージシャンとしても活動し、映画、TVCM、ドラマ劇伴、CD等様々な音楽制作に携わっている。